

地域経済活性化特別枠

草の根技術協力（地域経済活性化特別枠）事業概要

I. 提案事業の概要	
1. 国名	モンゴル
2. 事業名	サインシャンド工業団地緑化と自生種の苗木生産による地域振興協力事業
3. 事業の背景と必要性	モンゴル国では砂漠化の拡大が懸念されており、国や自治体において緑化計画が進められているが、緑化に関する技術や材料等がなく、外国に依存している状況である。そのため、乾燥に強い砂漠自生種の苗木の生産と、持続可能な新しい水管理手法の技術開発を実施して、当該地域の環境諸条件に適応可能な新しい技術手法の確立及びこれらによる地場緑化産業の育成を行うことが不可欠である。
4. プロジェクト目標	カウンターパートが、自生種の増殖方法や効率的な水分管理手法を理解し、継続的な試験・評価・改善への自立的な取り組みができ、かつ地場の緑化産業の起業へ向け官民の機運の高まりを助長する。
5. 対象地域	ドルノゴビ県サインシャンド（新旧市街地と工業団地の緑化）
6. 受益者層 （人数規模）	サインシャンド住民（約20,000人）及び新工業団地整備に伴う新規参入予定者（約20,000人）、その他の乾燥地帯、都市緑化推進都市への応用
7. 活動及び期待されるアウトプット	<p><アウトプット></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自生種の増殖技術の確立（地産地消）と緑化産業の起業による雇用の場の創出 2. 有効な水分管理手法の技術革新と塩類集積被害の抑制 3. 現地カウンターパート等への技術移転と自律的体制の構築 4. 造園緑化・苗木生産業者等との経済交流及び地場緑化産業育成への支援体制 <p><活動></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 試験サイトの造成・整備 2. 関連資材及び増殖試験 3. 有効水分管理試験 4. カウンターパートへの技術移転のための教育訓練 5. 地場産業としての緑化産業企業への支援
8. 実施期間	2013年9月～2016年9月
9. 事業費概算額	25,650千円
10. 事業の実施体制	現地実施体制：ドルノゴビ県、サインシャンド・ソム市、造園会社他 国内支援体制：新潟県、新潟県対外科学技術交流協会、環日本海経済研究所他
II. 応募団体の概要	
1. 団体名 （提案自治体）	新潟県モンゴル緑化推進技術協力実行委員会 （構成：新潟県、NPO法人新潟県対外科学技術交流協会、（公財）新潟県国際交流協会、（公財）環日本海経済研究所）
2. 対象国との関係、協力実績	2009年にドルノゴビ県から緑化の技術協力に関する要請あり。新潟県対外科学技術交流協会によるFS調査を経て、2010,2011年度に財団法人自治体国際化協会の助成を受け、実行委員会を組織して実施。2012年度は、ウランバートルにおける造園施工会社の実態と技術者の状況・施工実績、材料の入手難易度について確認調査を実施。